


本荘八幡宮鳥居



指定区分	国指定重要文化財(建造物)
読みかた	ほんじょうはちまんぐうとりい
所在地	倉敷市児島通生
指定年月日	昭和31年6月28日
解説	もとは本荘八幡宮の第三鳥居として参道に立っていたが、現在は本殿背後に移されている。総高2.2mの花崗岩製で、刻銘によると応永28年(1421)の建立である。明神鳥居[みょうじんどりい]といわれる形式で、柱下の沓石[くついし]から最上のゆるやかに反った島木まで各部がそろっており貴重である。全国的にも室町時代の基準作となっている。本荘八幡宮は、大宝元年(701)の創建と伝えられる児島半島西南部の総鎮守である。
アクセス方法	下電バス「通生辻浜」バス停下車
公開状況	
設備	駐車場 
備考	